

会議録

会議名	平成27年度根室市子ども・子育て会議
開催日時	平成28年1月18日(月)午後1時30分～午後2時20分
開催場所	根室市役所 3階 大会議室
出席委員	山谷委員、宇井委員、遠藤委員、木根委員、岡田委員、塩原委員、下茂委員、能村委員、濱屋委員、平賀委員以上10名出席
欠席委員	桑野委員、高橋委員、幸坂委員、東峰委員、中下委員、久山委員、成田委員以上7名欠席
事務局	藤田総合政策部長、中谷少子化対策推進室長、前田少子化対策推進主査 森谷こども子育て課長、本波こども子育て主査 谷口社会教育課長、齋藤社会教育主査

【概要】

1. 開会

- ・藤田総合政策部長より開会挨拶

2. 委員紹介

- ・中谷少子化対策推進室長より委員紹介

3. 会長・副会長の選任

- ・事務局より前回会長であった山谷委員と副会長であった宇井委員の再任を提案
⇒各委員より承認

4. 会長挨拶

- ・子育て支援事業計画の作成に委員皆様のご協力をいただき、平成27年3月に策定できたことに感謝いたします。また、今回は、計画の修正などの議事がありますが、この計画が実りのあるものとなるよう協力をお願いします。

5. 議事

(1) 特定教育保育施設の利用定員の設定[説明: 森谷こども子育て課長]

- ・認定こども園設置に伴う利用定員の設定について「資料1」に基づき説明
[説明概要]

- 平成28年4月より、カトリック幼稚園が認定こども園に移行し、3歳以上の幼児教育に加え、保育を必要とする幼児への保育サービスの提供が可能となり、また、つくし幼稚園が施設給付型の幼稚園となる。これにより、公設の保育所と同様に市が定める保育料(利用世帯の所得に応じて算出)を保護者に収めてもらうこととなる。
- また、施設の利用定員の変更により、カトリック幼稚園が「150名⇒120名」に、つくし幼稚園が「180名⇒120名」へ変更となる。また、新築を予定しているしらかば保育園が「60名⇒90名」に、認可外保育施設は「50名⇒40名」が変更となる。

※議事(1)に対する質問等はなし

(2)放課後児童健全育成事業に係る利用定員の拡大[説明: 谷口社会教育課長]

・放課後児童教室等における利用定員の拡大について「資料2」に基づき説明

[説明概要]

- 法律により平成 27 年 4 月より留守家庭児童会の利用対象児童が「1 年～3 年生」から「1 年～6 年生」までと対象が拡大となり、それにより北斗留守家庭児童会及び成央留守家庭児童会では定員を超える入会希望があった。
- 対応策として、留守家庭児童会入会に準じた緊急措置により全ての入会希望者の受入を行ったところであり、今後の取り組みとして、平成 28 年度より成央留守家庭児童会の定員を「70 名⇒90 名」へ拡大し、北斗留守家庭児童会では、平成 29 年度の定員増に向けた調整を進めている。

※議事(2)に対する質疑応答

●A委員

- ・入会希望者を全て受け入れ定員増となっているが、スタッフの増員は怎么样了のか。
⇒(事務局)緊急措置であるためスタッフの増員を行っておりませんが、平成 28 年度は、成央留守家庭児童会で定員増となるため、スタッフを1名増員する予定である。

(3)根室市子ども・子育て支援事業計画の修正[説明: 前田少子化対策推進主査]

[説明概要]

- 議事1及び議事2で説明した利用定員の増などに伴い、子ども・子育て支援事業計画の「量の見込みと確保方策」が修正となる。
 - ・計画書 30～32 頁の(1)特定教育・保育、特定地域型保育事業
 - ・計画書 35 頁の放課後児童健全育成事業

※議事(3)に対する質問等はなし

6. その他

(1)情報提供

・根室市の取り組み[中谷少子化対策推進室長]

「人口問題・少子化対策推進に関する施策展開方針」及び「子育てガイドブック」「市ホームページ(ねむろ少子化対策)」について「資料4」などに基づき説明

- 根室市が抱える人口問題、並びに少子化対策の課題に適切かつ早期に対応するため、平成 27 年度から向こう 5 年の方針を示したものであり、子育て世代の経済的な負担の軽減を柱とした地域に即した子育て環境の整備を図るものである。
- 子育てガイドブックは、平成 23 年度に作成し、お子さんの成長過程での必要な情報、幼稚園や保育所(園)などの施設情報などを掲載している。
- 根室市ホームページ(ねむろの少子化対策)は、妊娠、出産、子育てなどのに関する情報、そして、根室市の主な取り組みを掲載し、フェイスブックなどのSNSと連動した情報発信を行っている。

※根室市の取り組みに対する質疑応答

●A委員

・地方に出た学生のUターンなど、平成 27 年度からの取り組みとその効果について教えてもらいたい。

⇒(事務局)今年度からの取り組みであるため、主だった成果は出ていないが、根室出身者がどうしたら戻ってくるかということを考え、施策を進めていきながら、現在、実施している医療従事者への修学支援などと並行して進めていくものです。

●B委員

・幼稚園に通う子どもの夏休みや冬休み期間中の預かりについて教えてもらいたい。

⇒(事務局)まつもと保育所で、一時預かりを行っている。しかし、子どもをいきなり預けると子どものストレスとなる場合があるので、事前に面談などを行ってほしい。

また、詳細は、子育てガイドブックにも掲載されているので、ぜひ活用してほしい。

※その他意見など

●C委員

・市内で分娩できるよう更なる取り組みを進めてほしい。

7. 閉会